

2021年3月期 決算補足資料

証券コード：3559 株式会社ピーバンドットコム

<https://www.p-ban.com/>

2021年5月13日

経営理念(Vision) & 経営目標(Mission)

経営理念 (Vision)

開発環境をイノベーションする

Innovate the development work environment.

経営目標 (Mission)

GUGENプラットフォームを構築し、誰でも簡単にアイデアさえあれば、モノが具現化できるサービスの実現

国内の電気電子企業のDX化を推進

2021年3月決算総括（業績予想を超過達成）

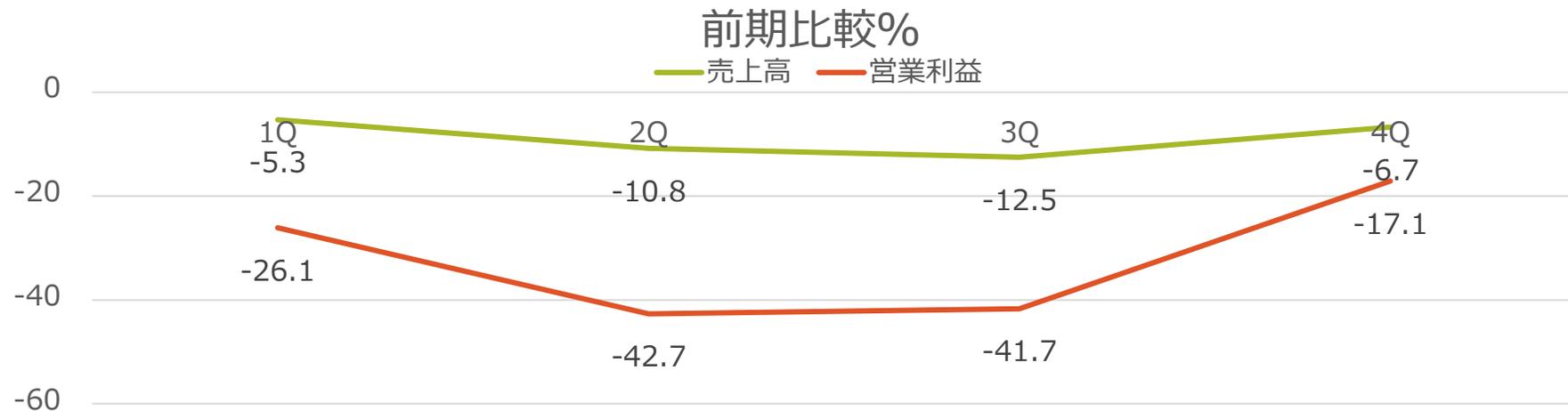
- 新型コロナの影響は、第2四半期が底となり下期より回復基調（特に4Qに急回復）
- 2020年に開始したP板.com EMSサービスは堅調に実績を拡大
- 前期減損があり、当期純利益は前期比で**+27.6%の増益を確保**

売上高
1,989百万円
(前期比▲6.8%)

営業利益
204百万円
(前期比▲17.2%)

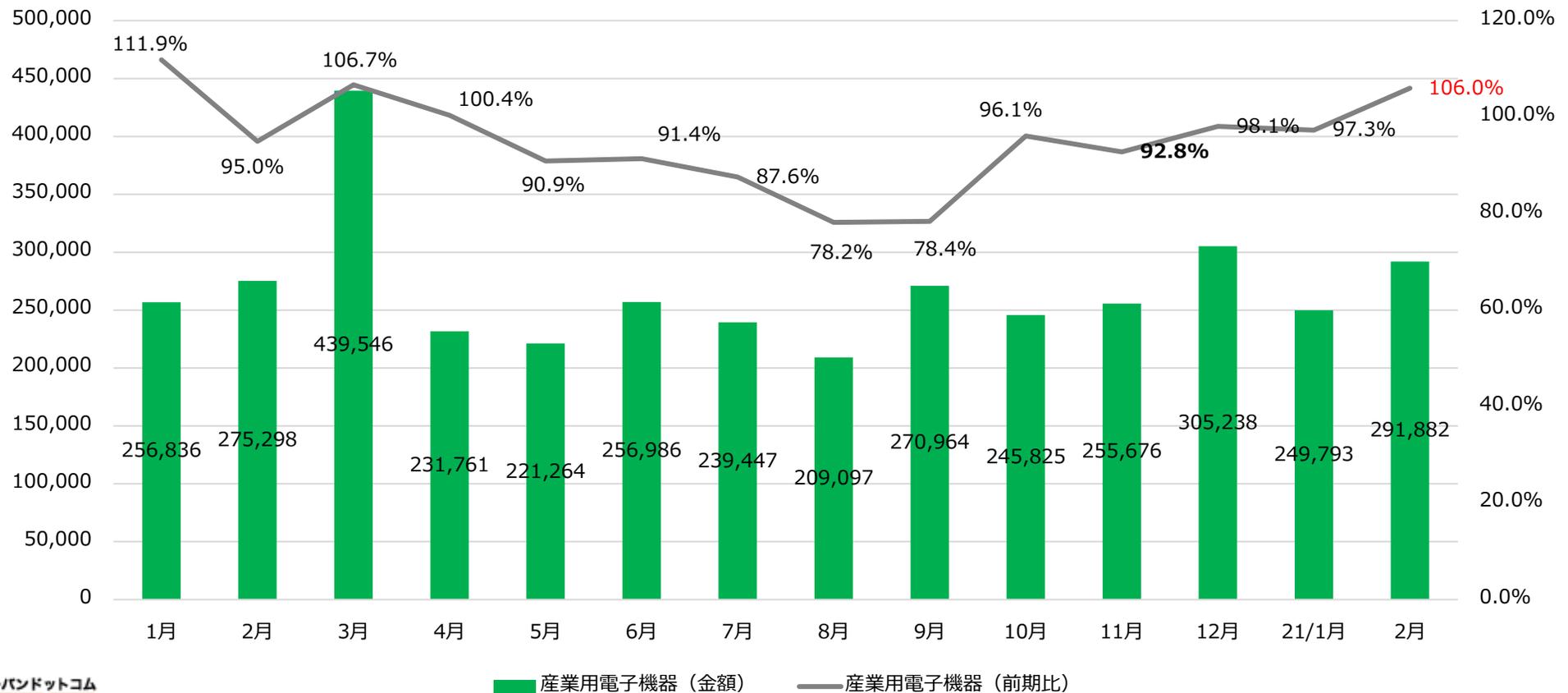
経常利益
209百万円
(前期比▲9.7%)

当期純利益
142百万円
(前期比+27.6%)



市場環境（産業電子機器需要）

- 4Qにかけて産業電子機器需要は**回復基調**



当社のGUGENプラットフォーム

■モノづくりの工程を支えるGUGENプラットフォーム



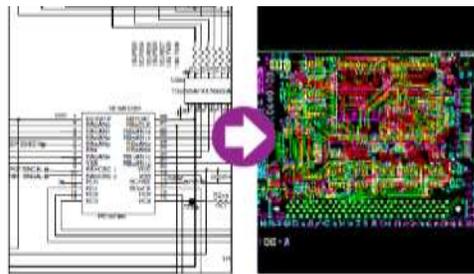
現コア事業のECサイト「P板.com」の概要

- ECによる**ワンストップのプリント基板発注サービス**資材調達の工程を**DXで劇的に改善**する
当社の主力事業

プリント基板の 設計サービス

(無料CAD提供サービス含む)

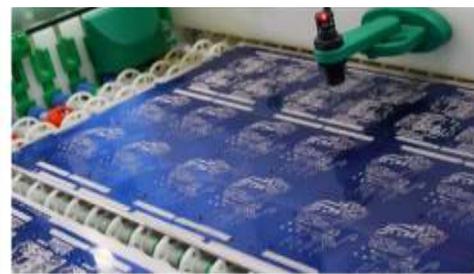
電子回路図から部品の位置を決定し、プリント基板の製造に必要なレイアウトデータを設計



回路図データから、基板製造用データを作成。

プリント基板の 製造サービス

銅はくが張られた基板から不要な銅を化学反応で除去し、レイアウトデータ通りに基板を製造

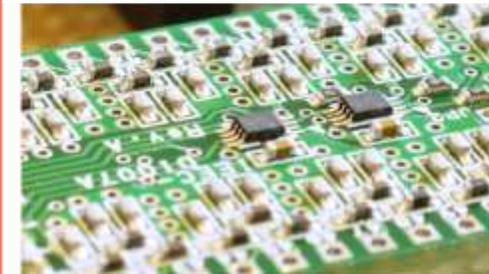


基板製造用データを元にプリント基板を製造。

プリント基板への 部品実装サービス

(部品調達サービス・無料部品提供サービス含む)

基板上に、はんだで電子部品を取付ける。部品数や形状により、技術者の手作業による実装と機械実装を使い分ける



プリント基板に電子部品をはんだ付け。

GUGENプラットフォームによるDX化の実現

- Eコマースによる**利便性**、**ワンストップサービス**でスピーディな価格回答と**短納期**を実現
- **異種面付工法**により初期費用を抑え**コスト削減**を実現
- ISO9001：2015規格認証に裏付けされた質の高い製品とサービスを提供
- **多商材**（リジット基板・フレキシブル基板・メタル放熱基板、ハーネス、筐体）で次世代技術にも対応

納品順守率99.2%

取引実績24,800社



Korea

Taiwan



China

Japan



- ☑ 集客の営業コスト不要
- ☑ 見積り作業なくなる
- ☑ 安定した受注が見込める
- ☑ 統一された仕様で効率的に製造



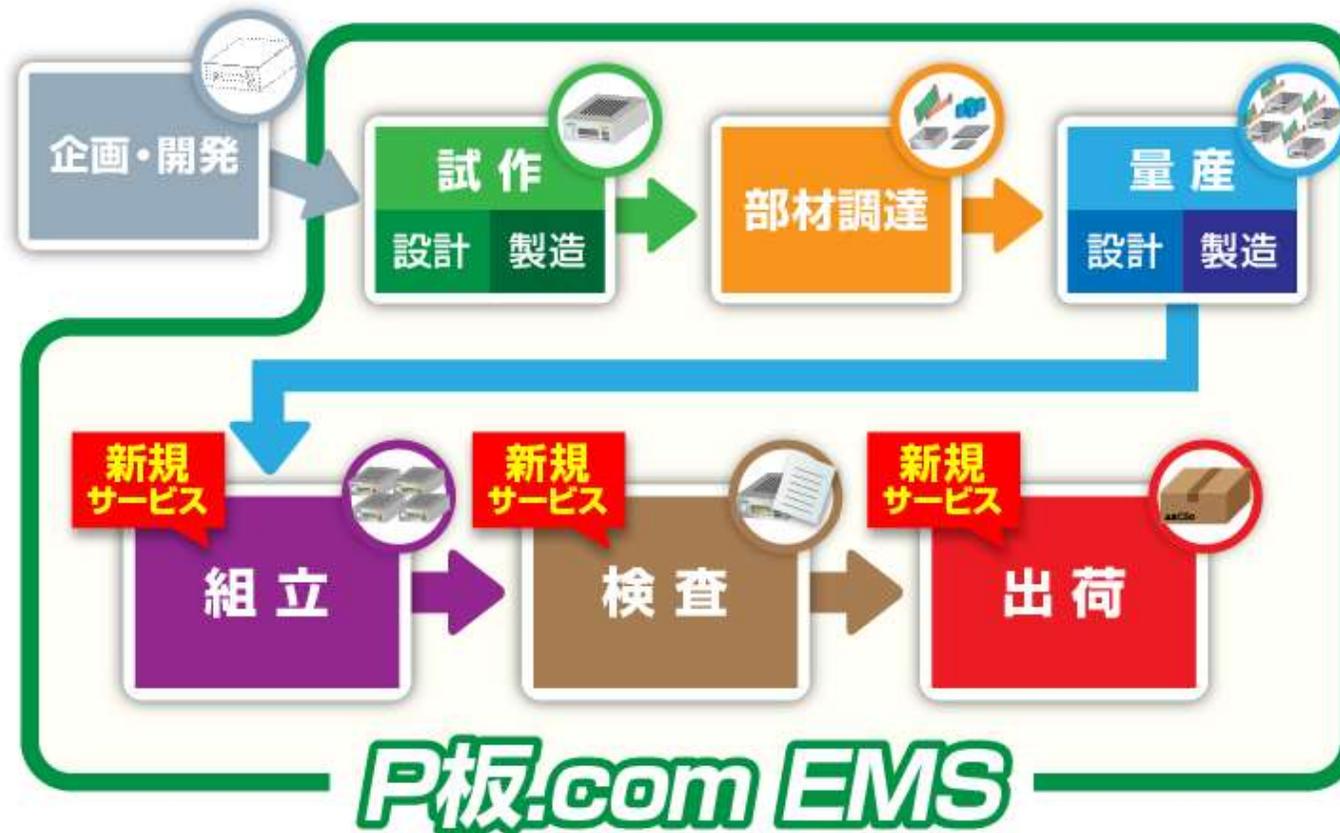
オーダーメイド品の供給を
EC化できていることが強み
「お客様へのファブレス化を推進」



- ☑ いつでもどこでも見積、注文
ができる
- ☑ 見積り交渉不要
- ☑ 安価に利用できる

P板.com EMSサービス開始

- 2020年に製品の設計から完成・出荷までのモノづくりにおける一連のプロセスであるP板.com EMSサービスを開始

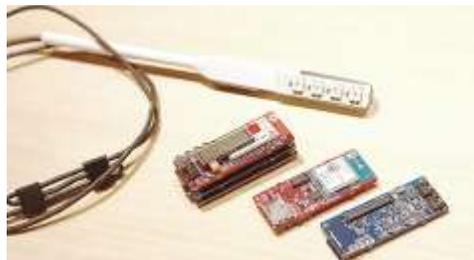


成長ドライバー

GUGENプラットフォームの強み

- お客様の声（HP掲載中）

ライゾマティクス 様



今回はP板.comへリジッド基板、フレキシブル基板製造だけでなく、**ハーネス加工・組み立ても依頼**。今回の**1000を超える台数の製造**は弊社でも初めてのことでした。**P板.comへ全て依頼**することで、ハーネス業者さんとのやり取り等の時間の大幅削減ができ開発・設計に集中することができました。

LINE 様



LINE Thingsで利用できる**デバイスをP板.comで作りました**。最初の試作は海外の基板ネット通販会社を利用して製造していたのですが、色々と問題がありました。以前、自分で設計したパターンでP板.comに製造依頼をした時にアンテナになっているパターンを指摘された事があり、しっかり**ガーバーデータのチェック**をされているという印象がありました。

宇宙航空研究開発機構（JAXA） 様



世界初！宇宙飛行士のタスクを減らす船内ドローンが誕生。モジュールの基板にぴったり合わせた**1辺32mmの拡張基板**にコネクタを設け、そのコネクタからファンに接続させました。**この拡張基板をP板.comに製造依頼**しました。小さな基板の中にすべてを詰め込むのが大変で、安定した動作をするまでに試行錯誤がありました。

2021年3月期 損益計算書

- 売上高は、4Qに回復が顕著となり通期業績予想を上回る増収となった。
- 期中の価格戦略により粗利率が若干低下、売上総利益率は前期比▲0.9ポイント

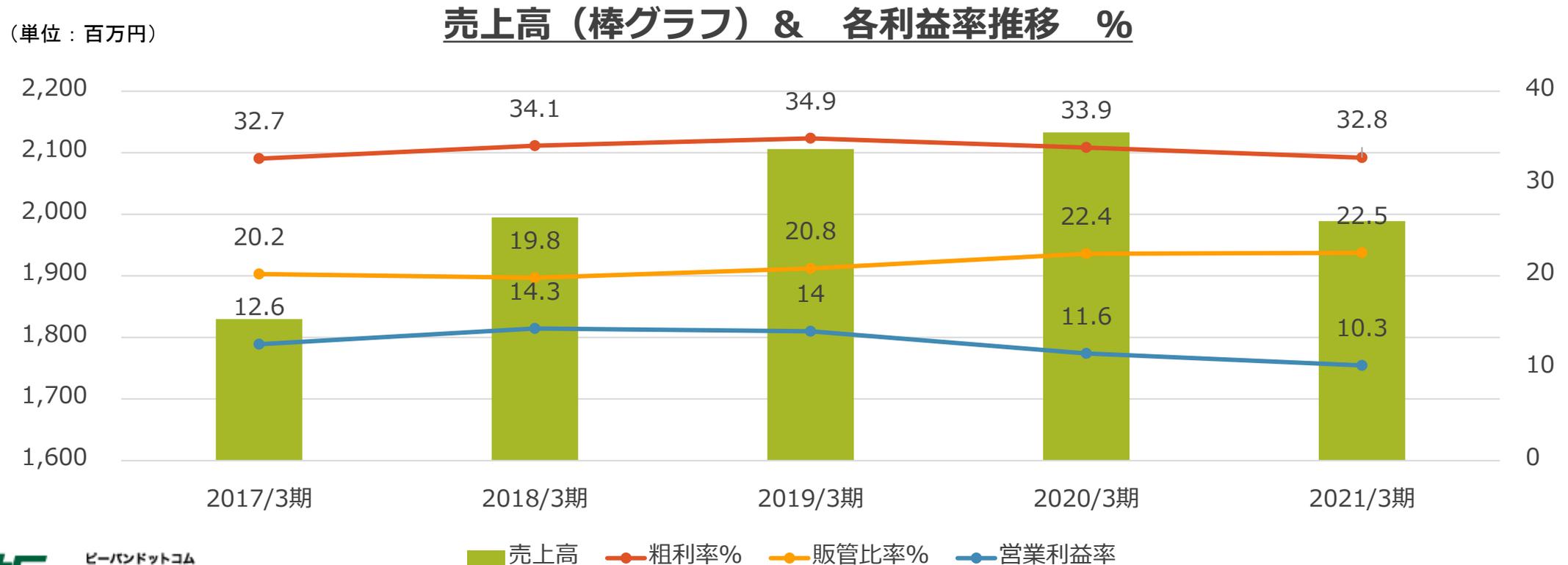
(単位：百万円)

	2020/3期 実績	構成 %	2021/3期 予想	2021/3期 実績	構成 %	前年同期比 %
売上高	2,133	-	1,923	1,989	-	▲6.8%
売上総利益	724	34.0%	-	651	32.8%	▲10.1%
営業利益	247	11.6%	182	204	10.3%	▲17.2%
経常利益	232	10.9%	186	209	10.5%	▲9.7%
当期純利益	111	5.2%	126	142	7.2%	+27.6%

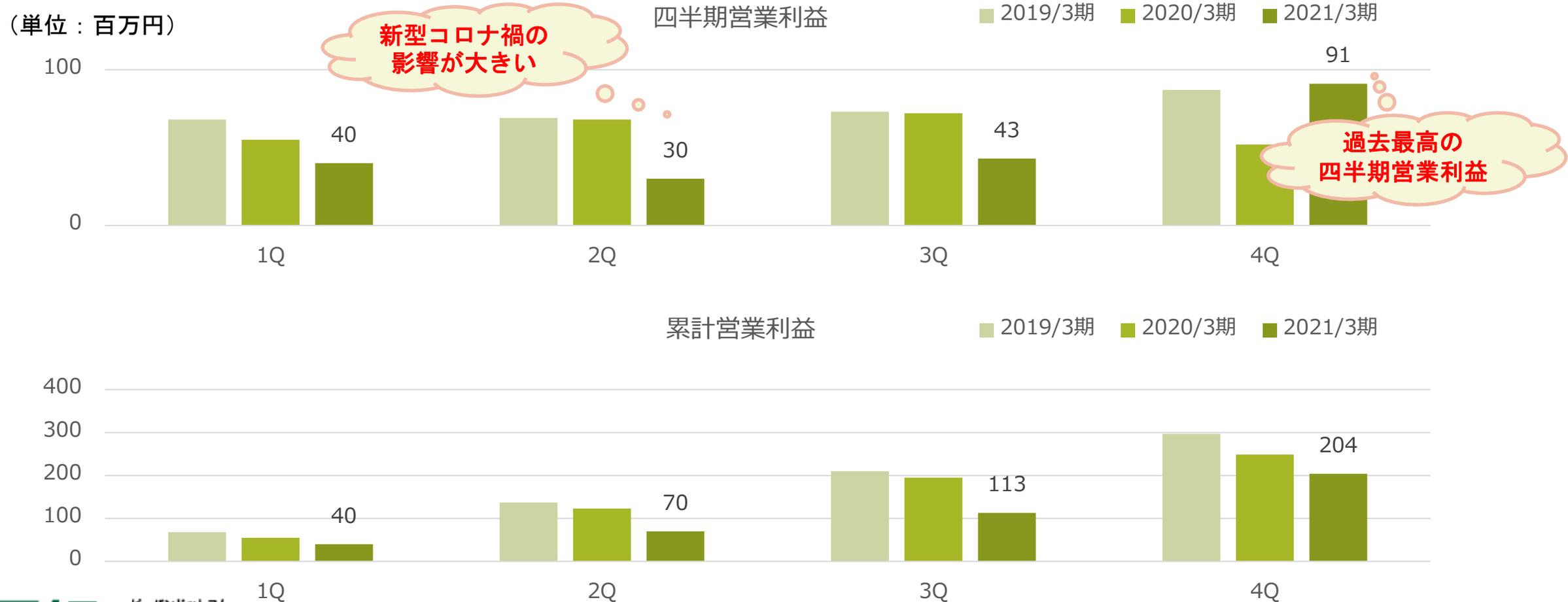
* 前期減損96百万円計上

各利益率の推移

- 新型コロナ禍の影響で、2021年は減収により利益率は例年を下回るも営業利益率は10.3%と二桁を維持。



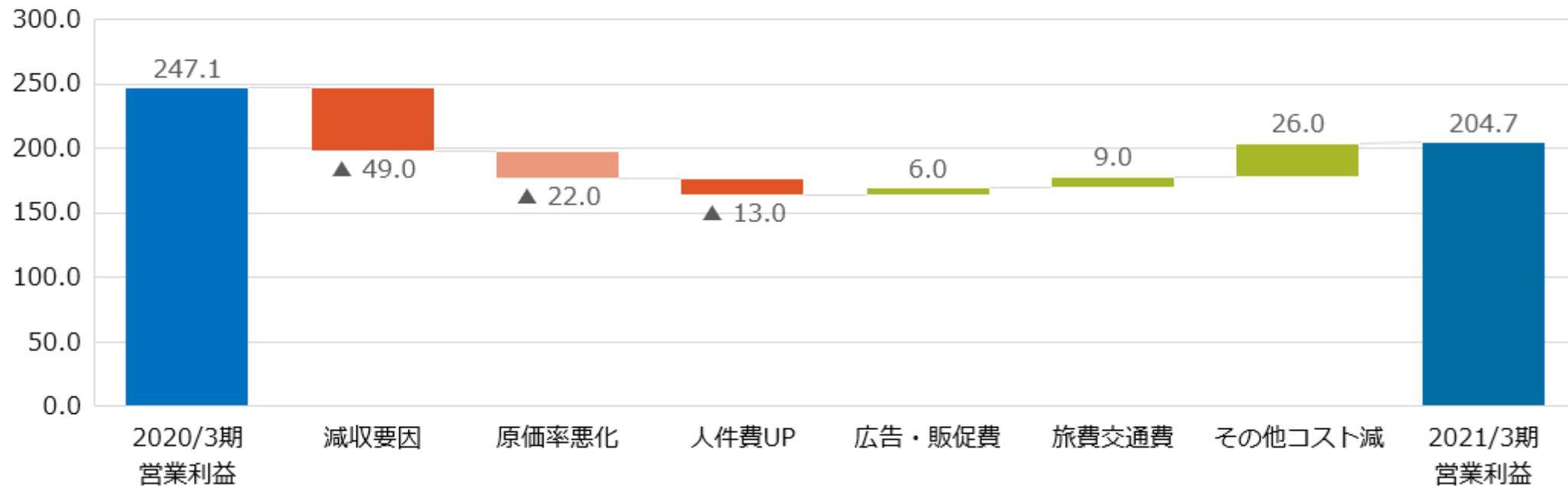
四半期営業利益推移



営業利益の増減要因

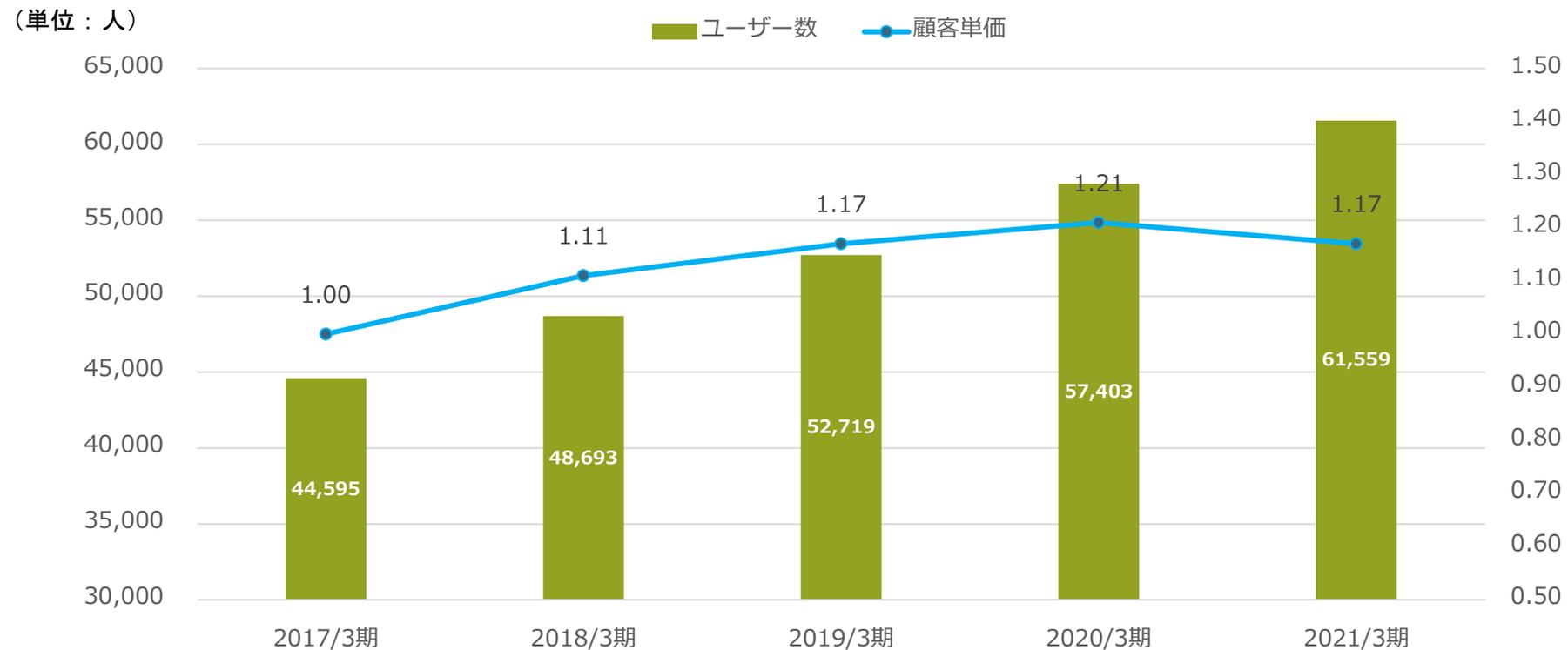
- 当期にEMS事業強化で人員を増強分は、他経費削減で吸収
- 株主優待制度を廃止（▲20百万円）し配当金還元としたため全体販管費は前期比▲30百万円となった

（単位：百万円）



ユーザー数・客単価指数推移

- ユーザー数は順調に拡大、新型コロナ禍で一時的に客単価は減少



*顧客単価は2017/3期を1.00とした場合の指数表示

2021年3月期 貸借対照表、CF

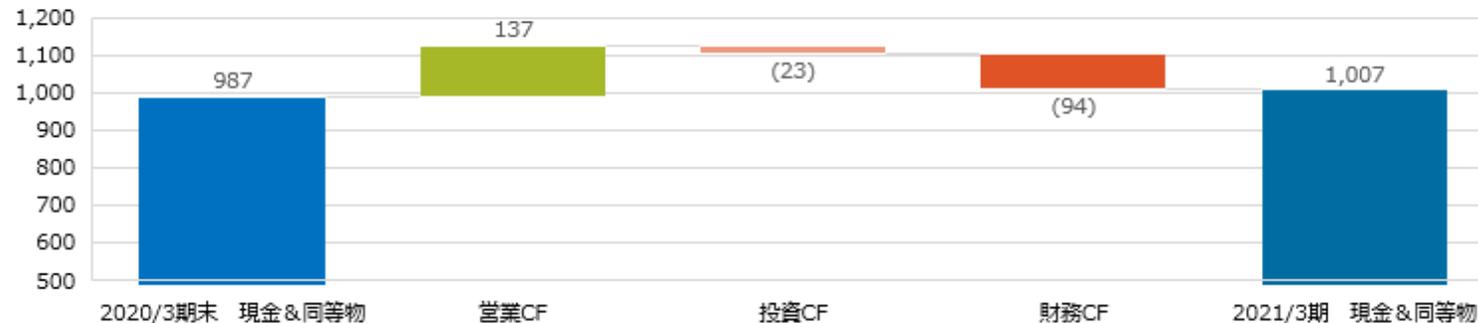
単位：百万円	資産	2020年3月期	2021年3月末	負債・資本	2020年3月期	2021年3月末
	流動資産	1,298	1,377	流動負債	305	330
	現預金	987	1,007	買掛金	183	236
	受取手形及び売掛金	278	328	未払金	58	35
	商品及び製品	20	29	固定負債	12	14
	固定資産	145	150	資本金	160	172
	有形固定資産	10	12	利益剰余金	838	958
	無形固定資産	42	45	自己株式	△1	△87
	投資その他の資産	92	92	純資産合計	1,126	1,182
	総資産	1,444	1,527	負債・純資産合計	1,444	1,527

- 無借金経営
- 自己資本比率77.4%
- 自社株買いを実施 (100,000株)

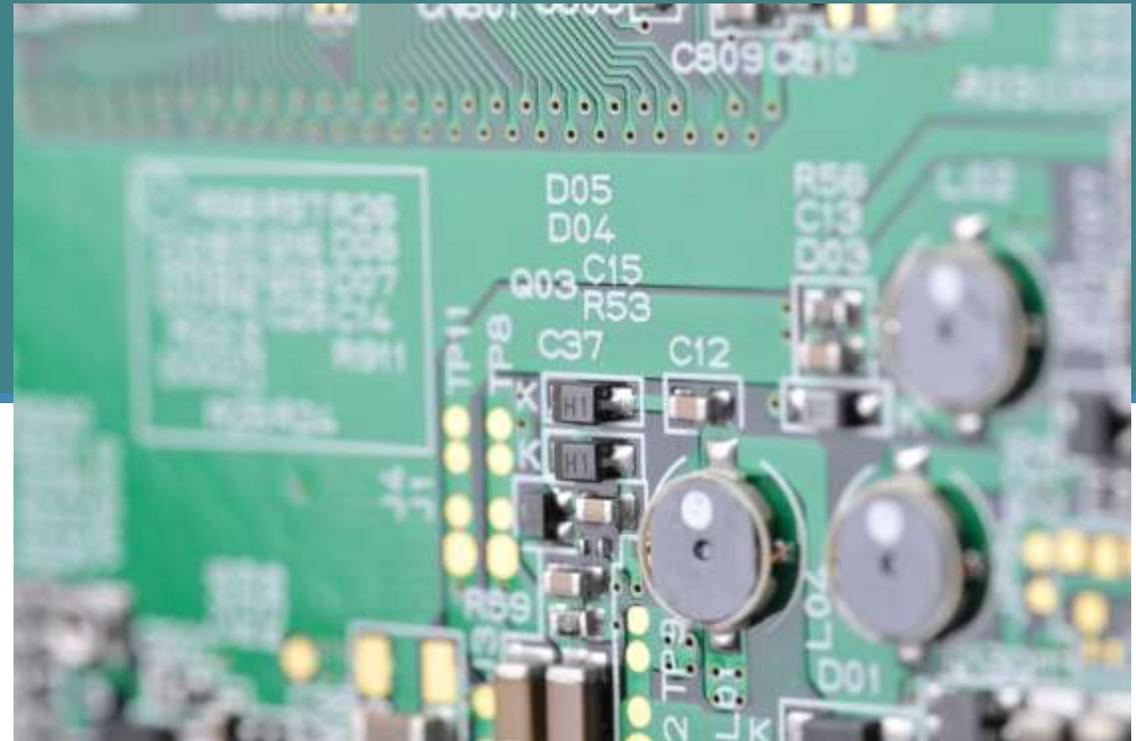
- フリーCF：114百万円
- 自己株式取得：
▲94百万円

(単位：百万円)

キャッシュフロー表



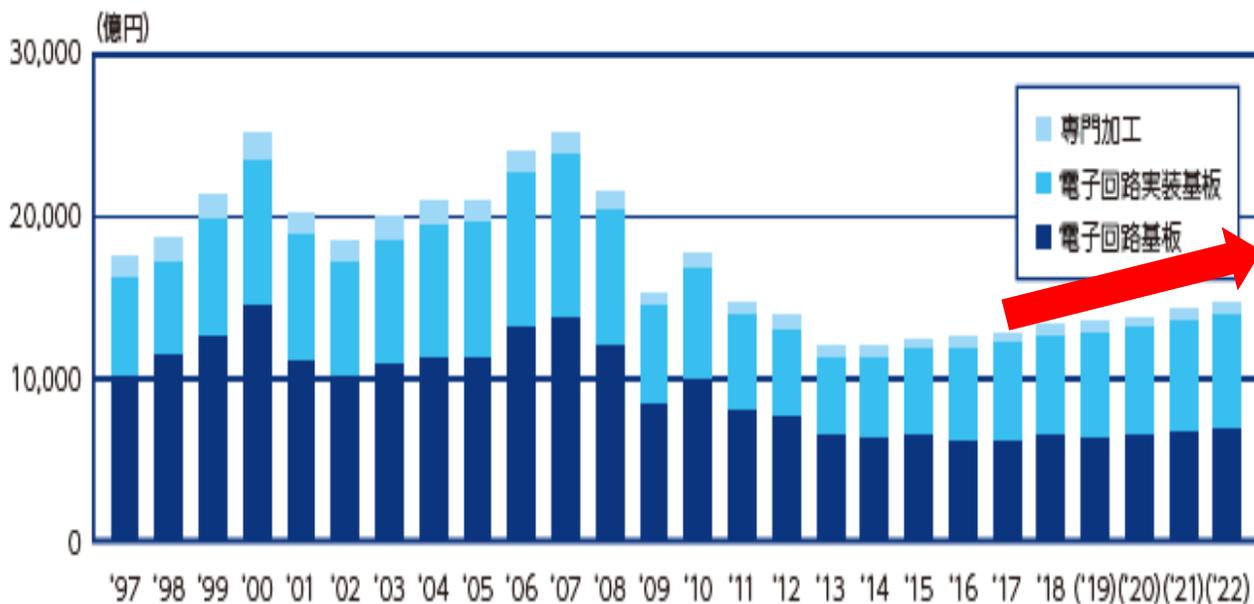
2022年3月期 成長戦略並びに業績予想



外部環境認識：電子回路市場は継続成長

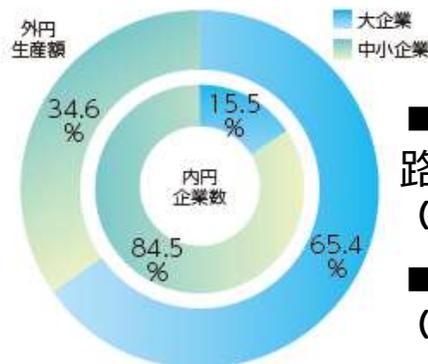
- DX化によるIoT、情報端末市場の拡大に加え、5Gの進展、EV化により

電子回路市場は拡大傾向



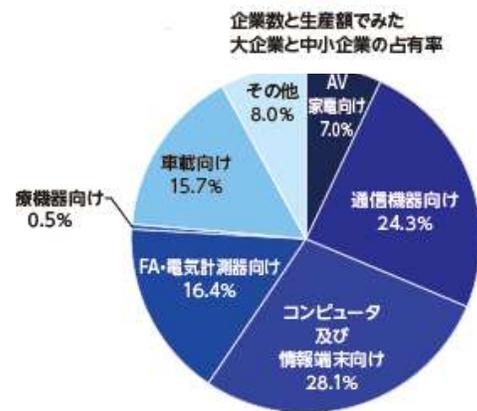
国内の電子回路の製造区分別の生産推移と将来予測

出所：「2020年日本の電子回路産業」一般社団法人日本電子回路工業会



■ 2019年の日系企業の電子回路基板の生産額は**13,698億円**
(国内：海外=46%：54%)

■ 国内の市場規模は**6,500億円**
(中小企業1/3、大企業2/3)



■ 2019年の国内の電子回路基板の用途別はコンピュータ及び情報端末向けがトップ。

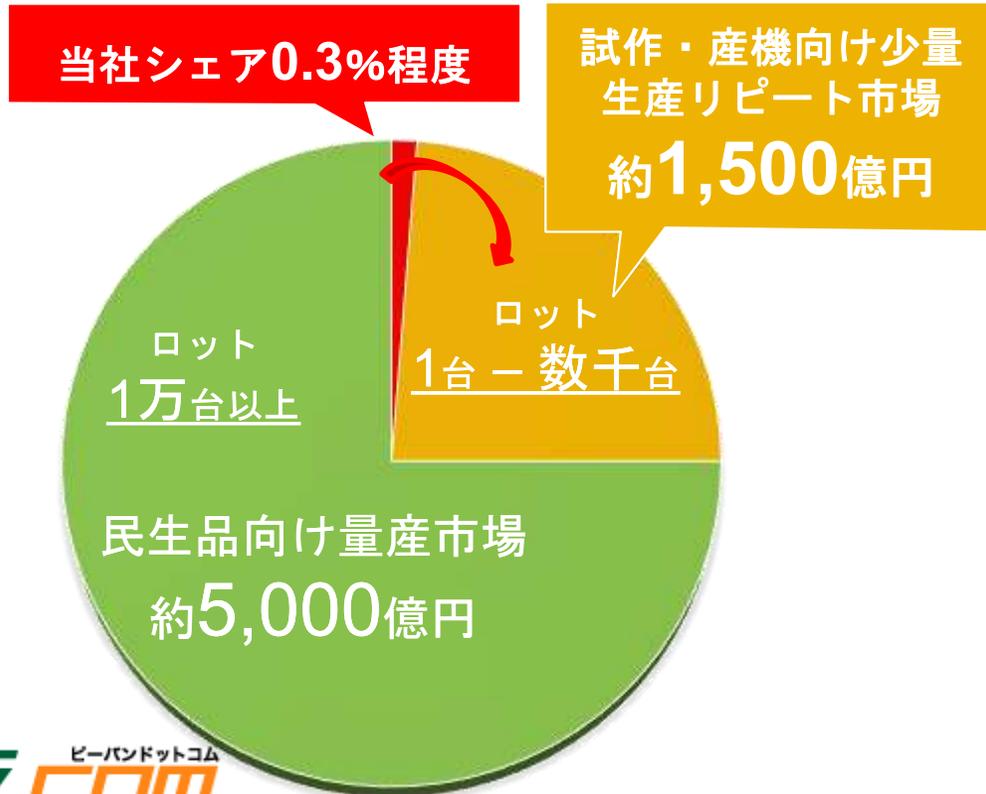
■ 日本電子回路工業会では、今後の成長領域は**医療向け、車載向けが2桁成長**の予測

成長戦略

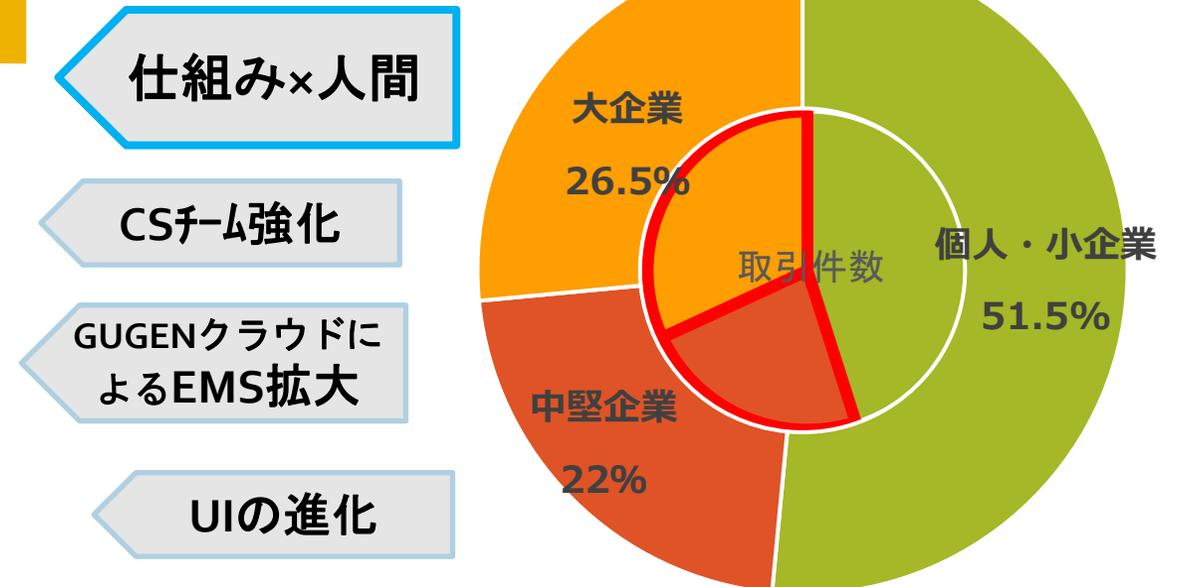
- **国内の電子回路産業におけるEC化の進展を促進（シェアアップ）**
 - 当社の競争優位性をブラッシュアップするため「仕組み × 人間」のハイブリッド化
 - クライアント企業のEDIに合わせた商流を構築し、受注量の拡大を図る
 - GUGENクラウドのリニューアルによるEMS受注の拡大促進
- **営業利益率10%以上を維持し、トップラインの拡大を図る**
 - CS部門のシステム化により、クライアント対応に人材をシフト
 - 製造業のCAD設計データ等のデジタル化促進に加え、当社AIソフトによる付加価値促進
 - P板.comのUI（ユーザーインターフェース）の進化
 - 当社の基板製造データ保管によるクライアントサービスの強化
 - 「顧客囲い込み、取引量拡大、周辺サービス拡大」を図る

市場のEC化促進と当社シェアUP

「**仕組み×人間**」：取引件数で半数以上ある、中堅・大企業との**リレーション**を強化し、リピート受注、EMS受注を図りシェアアップを継続的に拡大。



2021/3期売上高構成：（内側：取引件数）



次世代基板への取り組み

製品ラインナップの拡大：次世代基板製造サービスを相次ぎリリース

2019年7月サービスリリース

LED照明、自動車 etc...
高放熱・大電流に対応

**メタル
放熱基板**

製造サービス

アルミ 銅 対応

2019年9月サービスリリース

5G基地局向け基板
レーダーなど高速ギガ帯通信用途

**高多層
基板**

製造サービス
最大100層まで

2021年1月サービスリリース

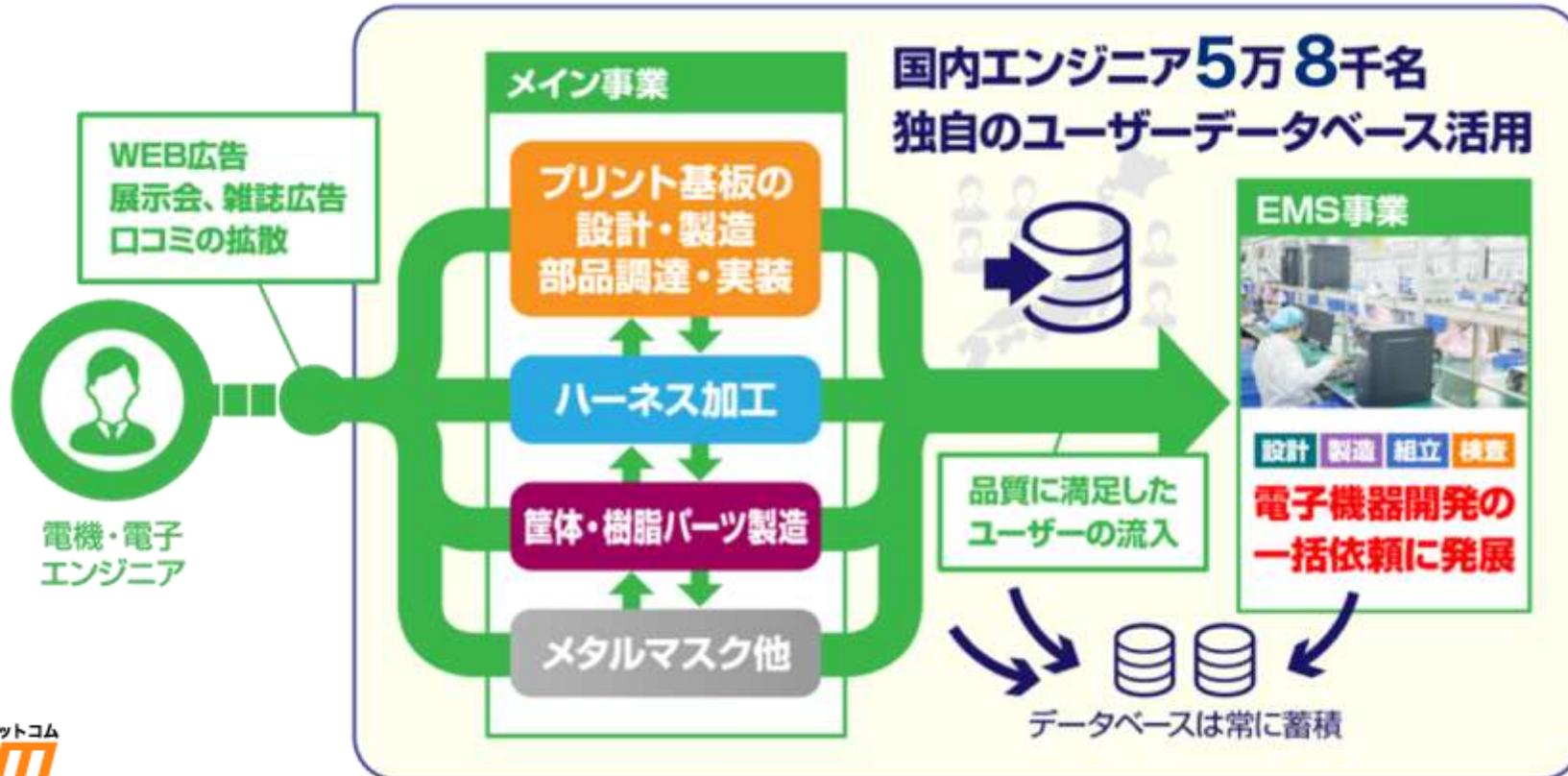
IoT関連機器など
高機能かつ小型デバイス向け

**多層
フレキシブル
基板**

3,4層を1-Click見積化

EMS事業の拡大

製品の設計・開発～完成・出荷までモノづくりにおける一連のプロセスを完全サポート
プリント基板の枠を超えたEMS事業展開を実現していく



2022年3月期 業績予想

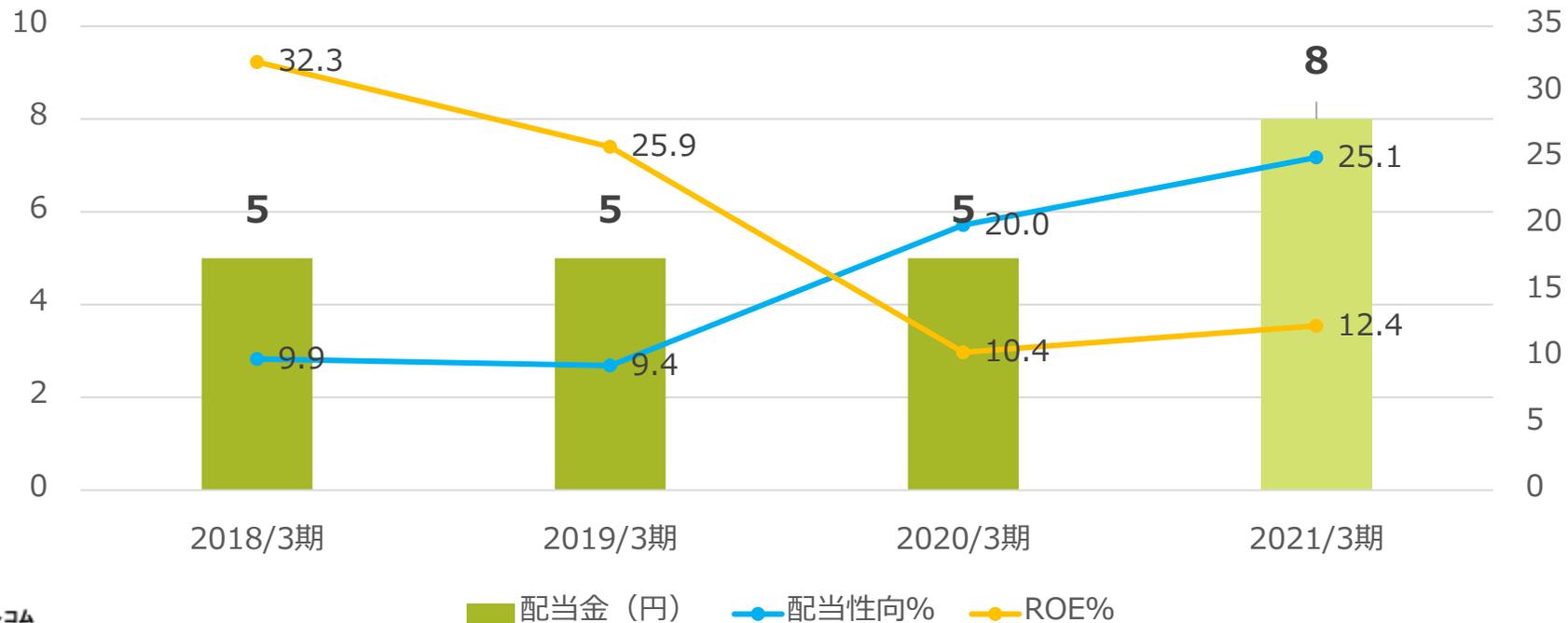
- 過去最高の売上高と経常利益を目指す
- コストコントロールにより営業利益率12%以上へ

(単位：百万円)

	2021/3期 実績	構成 %	2022/3期 予想	構成 %	前年同期比 %
売上高	1,989	-	2,148	-	+8.0%
売上総利益	651	32.8%	736	34.3%	+13.0%
営業利益	204	10.3%	249	11.6%	+22.0%
経常利益	209	10.5%	253	11.7%	+20.8%
当期純利益	142	7.2%	174	8.1%	+22.6%

株主還元

- 上半期に**自社株買いを実施**： 100,000株（2.2%割合）取得額：95,693,100 円
- 株主優待を止め、配当金を**3円増配予定**（20/3期 5円 → 21/3期 **8円**）
- 配当性向を中期的には30%を目標に徐々に引き上げる方針



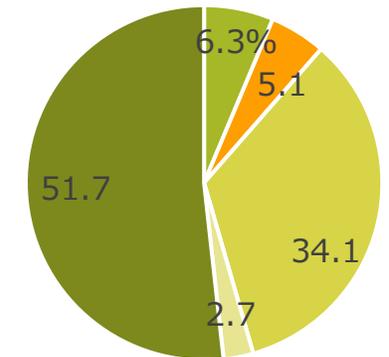
<APPENDIX>

会社概要

社名	株式会社ピーバンドットコム
本社	東京都千代田区五番町14 五番町光ビル4F
資本金	164,828千円（2021年3月時点）
従業員	32名（正社員27名・臨時雇用5名）
事業内容	プリント基板のEコマースサイト P板.com（ピーバンドットコム）を中心とした、 ”GUGENプラットフォーム”の運営
代表者	<p>代表取締役 田坂 正樹</p> <p>・略歴</p> <p>1971年 東京都日野市で生まれる 1995年 多摩大学 経営情報学部 卒業 1995年 株式会社ミスミ入社、Eコマース事業立上げに参画 （現：ミスミグループ本社 証券コード9962） 2000年 同社退社、複数企業の事業立上げに関与 2002年 当社設立 2017年 東証マザーズ上場 2019年 東証1部に市場変更</p>



株主構成2021/3末

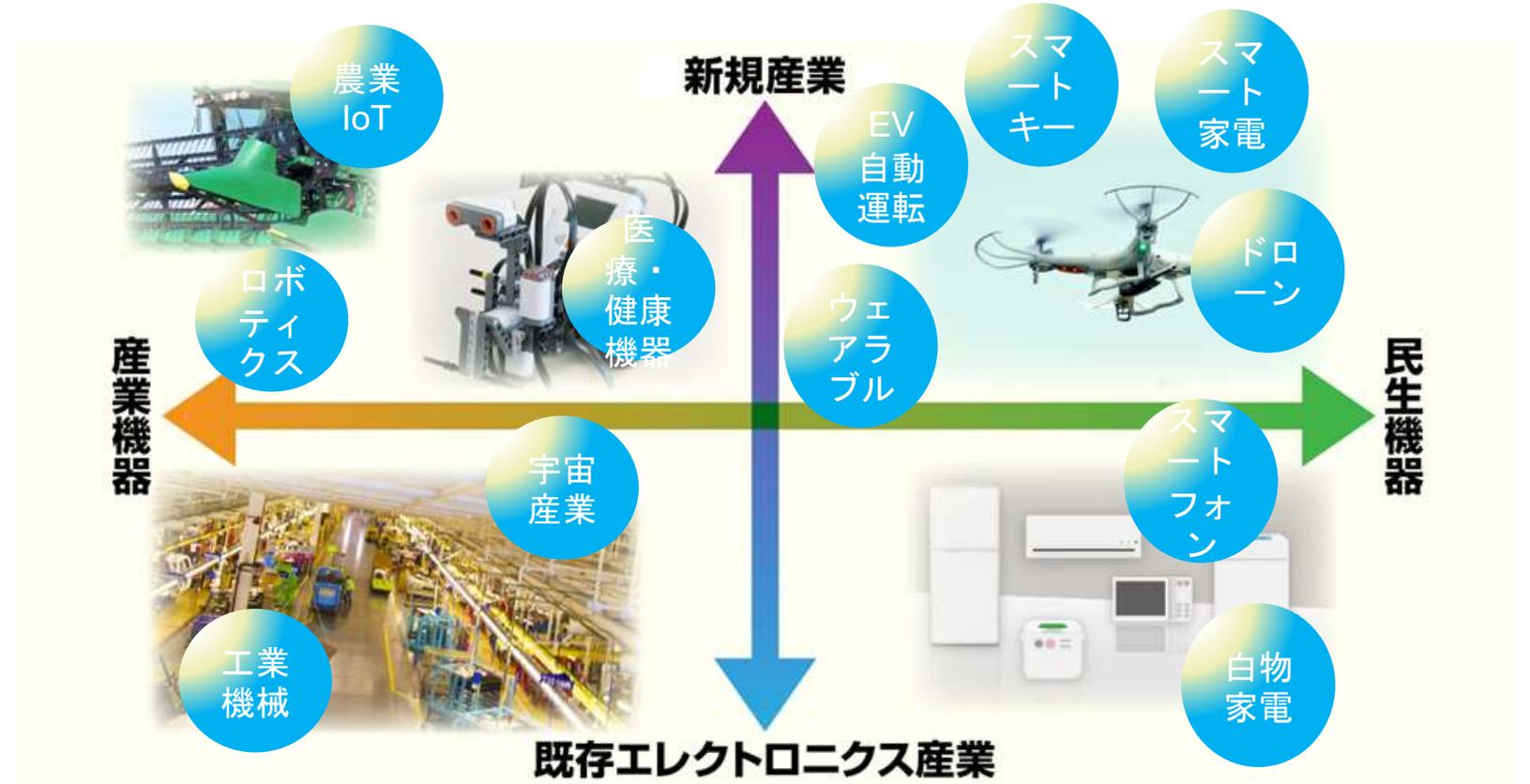
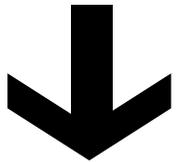


- 金融機関
- その他法人
- 個人その他
- 金融商品取引業者
- 外国法人等

	株主名	保有割合 %
1	株式会社インフロー	33.1%
2	田坂 正樹	10.1%
3	日本マスタートラスト信託銀行	2.6%
4	自社株	1.9%
5	SMBC日興証券	1.9%

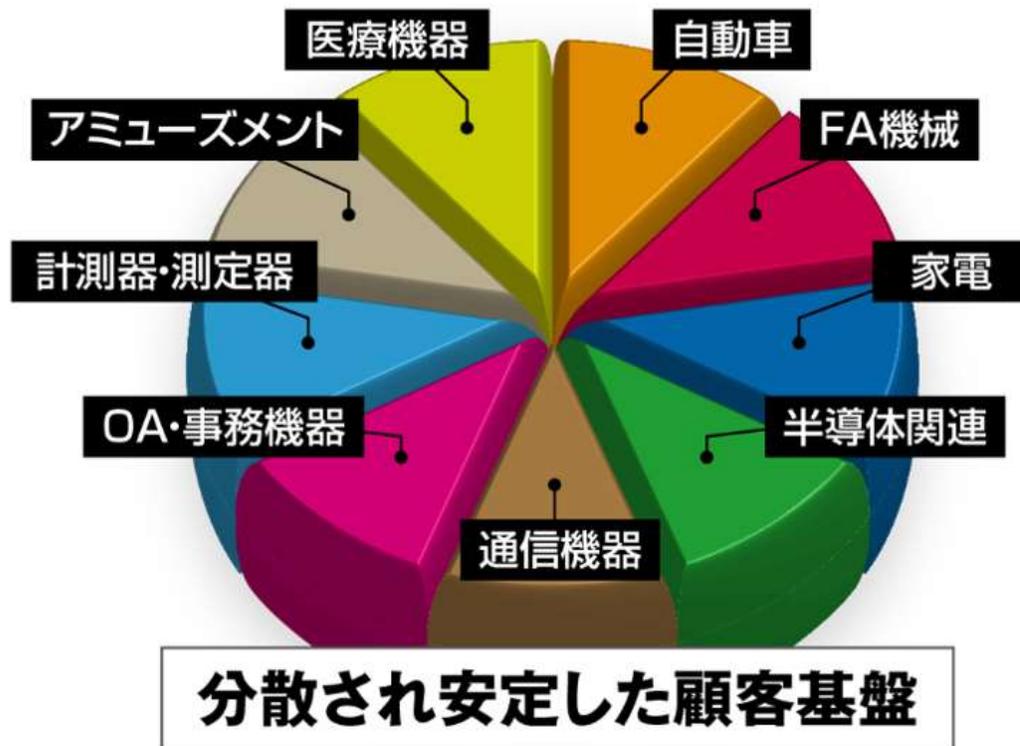
電子機器を支えるプリント基板

- プリント基板とは、自動車、テレビ、スマートフォン、医療機器、ロボットなど、“あらゆる電子機器”に必ず使用される。**製品ごとにすべてオーダーメイド**であることが特徴



当社の業界別売上高

業界別ポートフォリオのイメージ

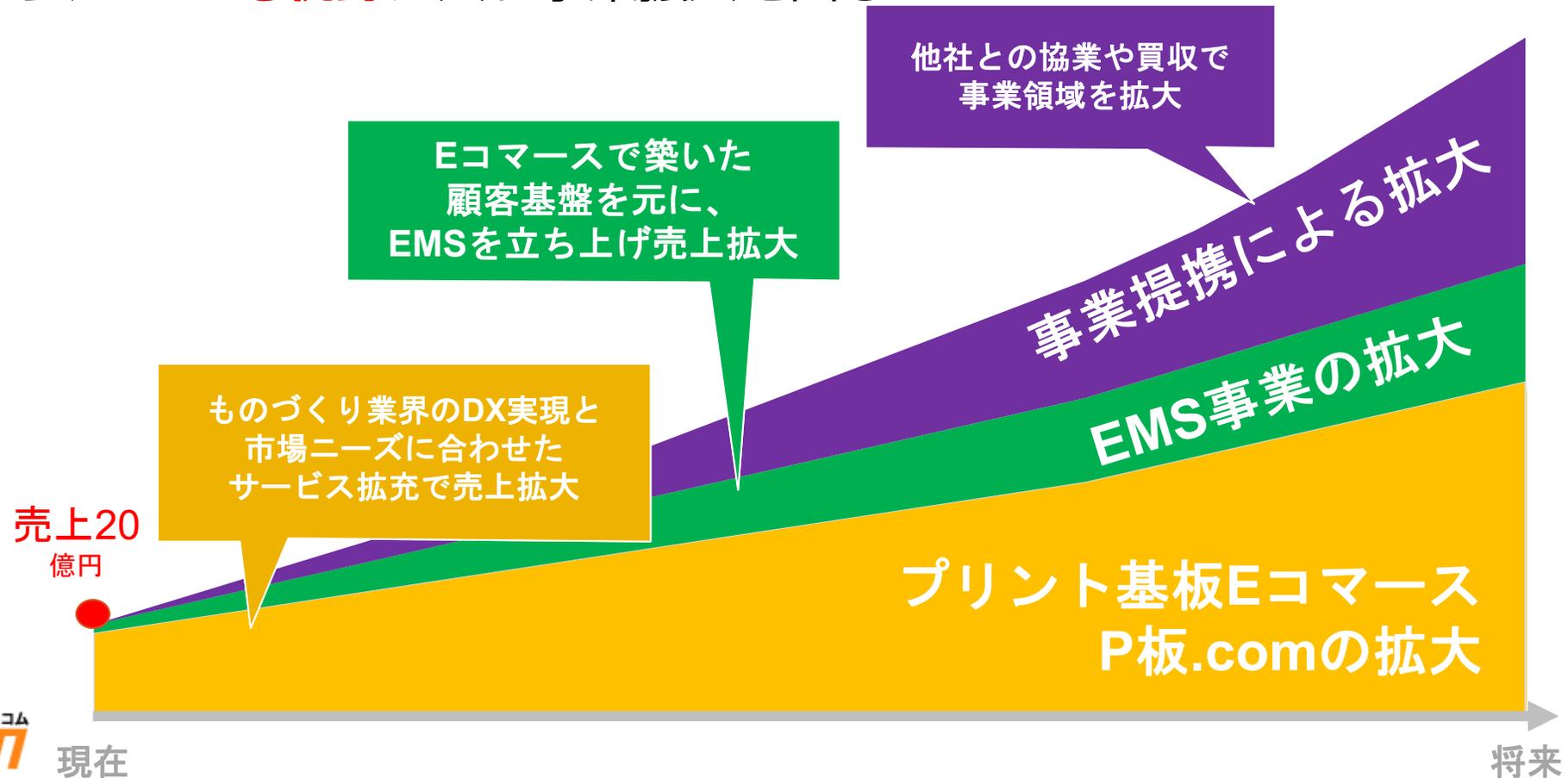


新規成長産業



成長に向けたビジョン

- 国内のモノづくりのDX化の推進を図り、既存の**EC事業とともにEMS事業を成長**させながら、**M&Aも視野**に入れ事業拡大を図る



IRメール配信

投資家の皆様とのコミュニケーションを円滑に行う
「IR情報メール配信」

メールアドレスを[こちら](#)から登録するだけで、
ピーバンドットコムPIE.COMの最新IRニュースがタイムリーに配信されます



「開発環境をイノベーションする IRメール配信中」
<https://www.p-ban.com/ir/alert.html>



IRストリートで掲載開始



携帯・スマホはこちらからQRコード



開発環境をイノベーションする

Innovate the development work environment.

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の記述に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。

【IR お問い合わせ先】

ピーバンドットコム IR担当

メールアドレス：ir@p-ban.com

TEL：03-3265-0343